

親子歴史講座

「仏像を作ってみよう」

日 時 平成24年7月28日(土)・29日(日) 2日間
午前10時～正午
会 場 講堂

〔事業目的〕

夏休みに親子で歴史に親しむ機会を提供すると共に、親子の対話の機会を提供する。

〔講座内容〕

飛鳥時代に仏教が日本へ伝来して以降、仏教は日本人の生活と深く関わりを持ち、また、信仰の対象である仏像も身近な存在だった。品川区にも平安時代中期をはじめ近世に至るまでの像が現存している。仏像には様々な姿があり、また材質も木や銅、鉄、石、土など種々あるが、本年度は、乾漆像の製作工程を、体験を通して理解することを目指した。

第1回 受講者数 12組26名

「仏像について知ろう・乾漆像の作り方を体験しよう」

内容：仏像の材質や種類についての説明、品川区の仏像の紹介をした他、麻布の代わりに和紙、漆の代わりに糊を使用して、乾漆像の制作工程を体験してもらった。

講師：湯本 幸子（品川歴史館学芸員）

第2回 受講者数 12組26名

「乾漆像の作り方を体験しよう」

内容：前日に引き続き、乾漆像の制作工程を体験してもらった。

講師：湯本 幸子（品川歴史館学芸員）

